

2023年1月24日
ジャパンネクスト証券株式会社

夜間取引が可能な PTS を運営するジャパンネクスト証券 「2022 年 夜間取引の売買代金トップ 3×3」を発表

NEXT FUNDS 日経平均レバレッジ・インデックス、ダブル・スコープ、塩野義製薬がトップに
NY 株安やコロナ経口薬承認など東証立会時間外の報道で PTS 取引が盛況

私設取引システム(Proprietary Trading System、以下 PTS)の運営を主軸に金融サービスを展開するジャパンネクスト証券株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 CEO:山田正勝)は、「2022 年 夜間取引の売買代金トップ 3×3」を 2023 年 1 月 24 日(火)に公開します。2022 年の夜間取引市場で売買代金が多かった日のトップ 3 とその日の銘柄トップ 3 をランキング形式で発表するとともに、その理由や夜間取引市場を活用するメリットを解説します。

ジャパンネクスト証券は、PTS の運営に特化した証券会社です。PTS とは、取引所を介さずに株式などの有価証券の売買を成立させる取引システムのことで、東証をはじめとする取引所と同様に、投資家の皆様に取引の機会を提供しています。

さらにジャパンネクスト証券は、国内で唯一、夜間取引が可能な PTS を運営しています。取引所の立会時間後に株価に影響を与えるニュースが出た時に、すぐに注文が出せるほか、海外の重要な経済指標が発表された直後に値動きを確認して取引することが可能です。

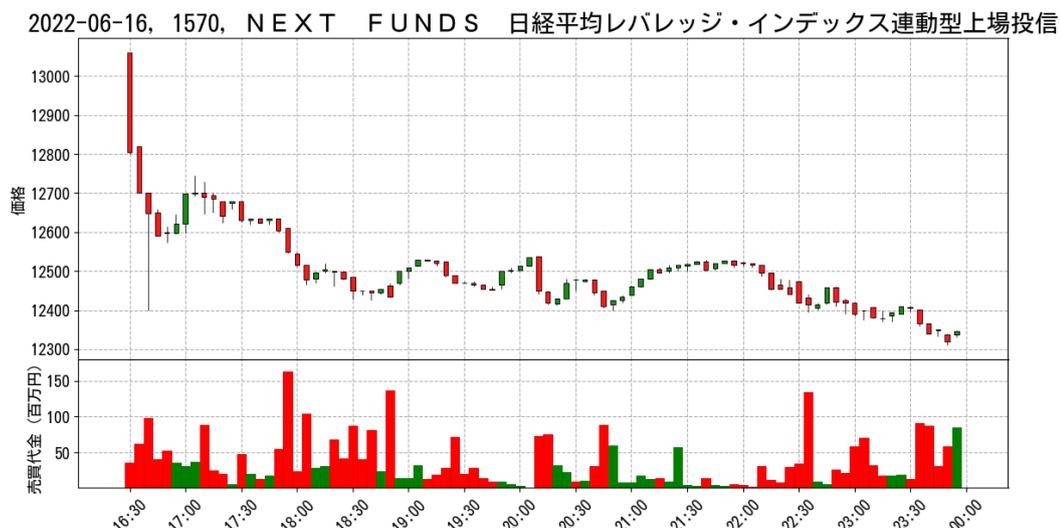
この度、1 年の振り返りとして、2022 年の夜間取引で何が起こったのか、夜間取引を活用することでどんな効果が得られたのか、公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト SBI 証券 投資情報部長 鈴木 英之氏に解説していただきました。

夜間取引市場をチェックすることで、投資家の損失の回避や利益の確保の実現が期待できます。ぜひ夜間取引が可能な PTS をご活用ください。

■第 1 位:6 月 16 日(木) 夜間の売買代金:約 114 億円

<内訳>

順位	コード	銘柄名	売買代金	割合	市場・商品区分
1	1570	NEXT FUNDS 日経平均レバレッジ・インデックス連動型上場投信	¥3,264,066,516	28.6%	ETF
2	1357	NEXT FUNDS 日経平均ダブルインバース・インデックス連動型上場投信	¥1,141,728,666	10.0%	ETF
3	1458	楽天 ETF-日経レバレッジ指数連動型	¥512,881,897	4.5%	ETF



<考察>

通常取引時間中(9:00~15:00・昼休み含む)の日経レバレッジ・インデックス(1570)は、6月16日(木)に13,095~13,605円で推移していました。しかし、この日のNYダウは急落し、夜間取引時間(16:30~23:59)は高値13,000円超、安値12,300円超での推移でした。NY株安を受けた6月17日(金)の日経レバレッジ・インデックスは12,400~12,735円となっています。夜間取引時間中、PTSを利用して早めに対応した投資家は、レバレッジ・インデックスの大幅下落をある程度回避できたと考えられます。同様にダブル・インバース(1357)についても、6月16日(木)の夜間取引時間に早めに買い付けておけば、6月17日(金)の通常取引時間にダブル・インバースが上昇する前の価格で対応することができたと考えられます。このように、NY市場等が荒れた時に、夜間取引市場を諦めずにチェックして対応することで、損失の回避や利益の確保を実現できることがあります。

■第2位:9月21日(水) 夜間の売買代金:約104億円

<内訳>

順位	コード	銘柄名	売買代金	割合	市場・商品区分
1	6619	ダブル・スコープ	¥8,043,345,810	77.0%	プライム
2	1570	NEXT FUNDS 日経平均レバレッジ・インデックス連動型上場投信	¥442,261,063	4.2%	ETF
3	4575	キャンバス	¥319,578,220	3.1%	グロース



<考察>

東証プライム市場に上場し、リチウムイオン電池用の分離膜を韓国で生産しているダブル・スコープ(6619)は9月16日(金)に、韓国で上場予定の子会社について、公募価格は決まっていないとのリリースを発表し、株価は9月16日(金)、20日(火)、21日(水)とストップ安が続き、21日(水)は1,579円の一本値で取引を終えていました。9月21日(水)のPTS夜間取引時間帯(16:30~23:59)に同社株は、1,230円近辺を安値に高値1,360円まで展開。夜間取引の売買代金も80億円に膨らみました。9月22日(木)の同社株は通常取引において1,409~1,749円で推移しています。PTSの夜間取引では、通常取引で記録しなかった安値が成立したことになり、買い向かった投資家に利益をもたらしました。このように、夜間取引の時間帯にPTSでの価格をチェックすることで、通常取引では成立しなかった株価での取引も可能になっています。

■第3位:11月22日(火) 夜間の売買代金:約98億円

<内訳>

順位	コード	銘柄名	売買代金	割合	市場・商品区分
1	4507	塩野義製薬	¥3,971,418,200	40.7%	プライム
2	8918	ランド	¥2,881,118,210	29.5%	スタンダード
3	9227	マイクロ波化学	¥695,071,280	7.1%	グロース



<考察>

大手製薬メーカーである塩野義製薬(4507)について、11月22日(火)の通常取引開始前に、新型コロナ向け飲み薬の緊急承認を期待させるニュースが報道され、同社株は7,171円(前日比193円高)で通常取引を終了しました。その後20時過ぎに、新型コロナ向け飲み薬が緊急承認されるニュースが報道されました。11月23日(水・祝日)は東京株式市場が休場。11月24日(木)の通常取引で同社株は高値7,593円(前日比422円高)の場面もありましたが、終値は7,190円(前日比19円高)にとどまり、ニュースの大きさの割に上値の重い印象でした。

しかし11月22日(火)にPTS市場では株価に大きな動きがありました。飲み薬が緊急承認されたとの報道があった時間を含む11月22日(火)のPTS夜間取引時間帯(16:30~23:59)において、同社株は急騰し、21時頃は一時8,500円まで上昇していました。このように、PTSの値動きをチェックしていないと、知らないうちに株価が好材料をPTS市場で織り込んでいたというケースも発生します。夜間取引の時間帯にPTSでの取引をチェックすることで、好材料の深追いを避けることもできると考えられます。

■総括コメント

今回の取引例は、PTS を使って通常取引時間以外も相場をチェックしたり、売買の機会を作ったりすることで、投資パフォーマンスを引き上げるチャンスが意外に多いことを示してくれたと考えられます。また、対象銘柄の投資判断を行う場合も、通常取引時間外に投資家の動きがあった可能性を知ること、その銘柄の投資判断をより正確に行うことができるように感じられました。取引を行うか否かもありますが、まずは、大きな動きのあった銘柄について、PTS だけで取引ができる夜間などもウォッチしてみたいはいかがでしょうか。

<鈴木 英之氏 プロフィール>



公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト

SBI証券 投資情報部長 鈴木 英之

早稲田大学卒。旧日栄証券(現SBI証券)入社、リテール営業、調査部、株式部等を経て、SBI証券投資情報部長に。モーニングスター株式会社(調査分析部ゼネラル・マネジャー)へ転籍を経て2009年5月より現職。ラジオ NIKKEI(月曜日)、ストックボイス(木曜日)等でコメントを発信中。ダイヤモンド ZAI など、定期的寄稿も多数。

ジャパンネクスト証券 会社概要

会社名	: ジャパンネクスト証券株式会社
設立日	: 2006年11月8日
代表者	: 山田 正勝
所在地	: 〒106-0032 東京都港区六本木 3-1-1 六本木ティーキューブ
資本金	: 14億円
証券業登録と認可	: 2007年3月 証券業登録 2007年6月 PTS(私設取引システム)運用業務に係る認可 2007年9月 金融商品取引法に基づく金融商品取引業者 PTS(私設取引システム)としての登録 関東財務局長(金商)第45号
加入協会	: 日本証券業協会(JSDA) / 日本投資者保護基金(JIPF)
事業内容	: PTS(私設取引システム)の運営、コロケーション・データセンターサービス、マーケット・データの提供、ソフトウェアの開発

<金融商品取引法に係る表示>

ジャパンネクスト証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 45 号
加入協会 日本証券業協会

<投資家の皆様へ 手数料およびリスク等に関するご注意事項>

ジャパンネクスト証券株式会社が運営するジャパンネクスト PTS にて取り扱う商品等にご投資いただく際、ジャパンネクスト PTS の取引参加証券会社を通じてご利用いただく必要があります。ご利用にあたりその証券会社が各商品等について定める手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。なお、証券会社をご負担を求める手数料等は証券会社により異なることがあります。ご利用になる証券会社に手数料等、及びその取引のリスク他注意事項についてご確認いただくとともに、その証券会社がお渡しする契約締結前交付書面や上場有価証券等書面、信用取引の契約締結前交付書面等を通して詳細をご確認いただけますようお願いいたします。

<当社のサービスの留意事項>

当社の運営するジャパンネクスト PTS では、日本で登録された証券会社を参加者として株式取引等の付け合せを行っております。当社は、そのような証券会社(特定投資家)以外の方に対しサービスを提供しておりません。繰り返しになりますが、ジャパンネクスト PTS におけるお取引をご希望の場合は、ジャパンネクスト PTS に、お客様のご注文を取り次いでいる証券会社での口座開設が必要となります。